

# 教の協だより

東山梨教育協議会  
No. 2  
事務局  
Tel: 33-2635  
Fax: 33-3944  
Mail: kenkyu@e103.net

# 教育講演会のお知らせ

臨床教育研究所「虹」  
所長 尾木 直樹 先生

演  
題

「教育再生を考える」  
—学校を元気にするには— (仮題)

教師と親 共同して教育改革を

昨年度より始まった「全国一斉学力テスト」、今年3月には、ゆとり教育を転換する「新学習指導要領」の改訂と、学校教育を取り巻く状況は大きく変化する時を迎えています。

『知識増が学力アップに連動するのではない。詰め込んだ基礎・基本の組み合わせによって「活用力」が向上するととらえる見解は、高度成長時代の古い機械論にすぎない。今日のようなIT社会では、その読み書き能力や発信、表現力こそ学力の根底をなしている。学びそのものの中における探検や発見、感動、達成感、自己肯定感が下支えし、育てていくものである。』

(著書 『日本人はどこまでバカになるのか「PISA型学力」低下』より)

と主張し、現場での体験も豊富な尾木先生に、教育実践・調査をもとに、生きる力を育てる学力観の転換や家庭での子育てのあり方についてお話しいただきます。子どもたちを主役にした指導のポイントや、保護者との共同の方法についてご示唆をいただく中で、学校、教師、保護者みんなが元気になって子どもたちのためにがんばろうという気持ちになれる講演になると思います。全会員の参加をよろしくお願ひいたします。(保護者・地域の皆様にも、積極的に声を書けていただき、教職員以外にも多くの方が参加していただければと考えております。よろしくお願ひします。)

- 子どもは未来からの贈り物。  
教師はともに夢を語り、未来に生きよう。
- 子どもから教えられる感性を大切に
- 保護者と共同して子育てをしよう
- 同じ職場で働くもの同士の  
「同僚性」を大切に

- 教師も市民のひとり。  
地域社会に根ざした暮らしを
- 仕事だけでなく、趣味・特技の  
キャリアも磨こう
- 保護者とのコミュニケーションは  
「クレーム」ではなく「感動で」

(「学校を元気にする50のルール」より抜粋)

尾木 直樹(おき なおき)さん プロフィール

1947年滋賀県生まれ。現在は東京都武蔵野市在住。教育評論家。海城高校、東京都立中学校教師、東京大学講師として、22年間ユニークで創造的な教育実践を展開。

【現在】

- ・法政大学キャリアデザイン学部教授
- ・早稲田大学大学院教育学研究科客員教授。
- ・臨床教育研究所「虹」所長

子ども第一の、心通う教育を求め、現場に密着した調査・研究、講演、評論活動、テレビやラジオのコメンテーターなどに積極的に幅広く活躍している。

【著書】

- ・『教育再生を考える』 教育実務センター 2006
- ・『いじめ問題とどう向き合うか』 岩波ブックレット 2007
- ・『尾木直樹の教育相談室 - 悩みを前進力にする70のヒント』 学事出版 2007
- ・『学校を元気にする50のルール』 三省堂 2008 など多数



日時：8月13日 (水)

受付：9:00～ 開会：9:15～

場所：はなかげホール (山梨市牧丘町)